

2020年5月13日

各位

株式会社 宮崎銀行

### 「みやぎん地方創生2号ファンド」の投資実行について

～農業用ロボットで農業課題の解決を目指す、本県発ベンチャー企業への投資～

株式会社宮崎銀行(頭取 平野 亘也)および宮銀ベンチャーキャピタル株式会社(代表取締役 今井 正己)が共同で設立した「みやぎん地方創生2号ファンド」は、AGRIST株式会社さまに対し、下記のとおり投資実行しましたのでお知らせいたします。

本ファンドは、幅広い業種を対象に、原則株式での資金調達手段を提供することで、地元企業の成長を支援し、地方創生に貢献するものです。

#### 記

#### 1. 投資先企業

会社名	AGRIST株式会社 代表取締役 齋藤 潤一
設立	2019年10月24日
所在地	宮崎県児湯郡新富町富田東1丁目47番地1(新富アグリバレー内)
主要事業	農業用ロボットの研究・開発
事業の特徴等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業課題(高齢化、労働力不足、低所得等)の解決を目的とする。</li> <li>・AI技術を活用した農作物自動収穫ロボットのハードウェア開発事業。地走式でなく、吊り下げ式ロボットの発案は画期的(国際特許出願中)。</li> <li>・IoTデバイス(カメラ・温度センサー等)で収集したデータを、AIを用いて解析し、生産性向上を図るソフトウェア開発事業。</li> </ul>

#### 2. 投資内容

投資実行日	2020年5月13日
投資金額	非公表
投資形態	第三者割当による優先株式引受
資金使途	農業用自動収穫ロボットの研究開発費
投資理由	本事業は地元基幹産業である農業が直面する課題の解決が期待できる取り組み・技術であり、本県発ベンチャー企業として地方創生に資すると判断いたしました。

《ご参考》「みやぎん地方創生2号ファンド」の概要

ファンド総額	5億円
設立日	2018年7月1日
運用期間	2028年6月30日
出資者	株式会社宮崎銀行 宮銀ベンチャーキャピタル株式会社
運営会社	宮銀ベンチャーキャピタル株式会社
投資対象	原則、宮崎県・鹿児島県に本社もしくは事業拠点を有する事業者、 またはこれから設置しようとする事業者および当行との業務提携先
資金使途	地域活性化および企業の発展・継続につながる運転・設備資金全般
投資形態	原則、株式引受

以上

対応する SDGs



本件に関するお問い合わせ先  
株式会社 宮崎銀行 地方創生部  
担当：清野・井戸川  
TEL：0985-32-8329